広島市立矢野中学校

6月号



## 矢 野 中 通 信

0000000

## 家庭学習の定着を図ろう!

風薫るさわやかな季節となり、木々の新緑も明るく輝いてまいりました。新年度になって二ヶ月が過ぎます が、各学年ともに落ち着いた学校生活を送っております。また、1年生も中学生らしくなり、部活動にも正式 に入部し、生活のリズムにも慣れたようです。新学年の生活に慣れてきた時期ですが、より充実した中学校生 活とするために、生徒には規則正しい生活習慣を身に付けて欲しいと思います。今後も、矢野中スタンダード を継続し、家庭での学習習慣も身につけましょう。

このことは、学校での指導だけではなかなか難しいものがあります。生活面では「早寝・早起き・朝ご飯」 ということを基本にして頂きたいと思います。 朝ご飯をしっかり食べないと、午前中4時間の授業に身が入り ません。ご家庭でもご協力をお願いいたします。

また、家庭での学習習慣を身につけさせるため、学習については「理解は学校で」、「定着は家庭学習で」 と考えております。学校で授業の内容が理解できても、「1週間経ったら忘れた」では学習したことになりま せん。学習したことを忘れないようにするには「復習」しかありません。ぜひ、家庭での復習の時間を確保でき るよう、保護者の皆様にも、ご協力をお願いいたします。

4月からの学校の様子は、本校のHPをご覧ください。日々更新を進めています。

## 第66回 矢野中学校体育祭、応援お願いします!

5月25日(土)の体育祭に向けての練習が始まりました。暑い中ではありますが、

笑顔一杯で活動する生徒の姿が印象的です。特に、学年練習では、競技の方法を確認しながら、学級の団結の 力を見せてくれています。体育祭本番での、躍動する生徒たちの姿が目に浮かびます。放課後は、三色の応援 団の応援練習が始まり、太鼓の音に合わせて、エールを送る大きな声が聞こえています。矢野中名物の応援合 戦も楽しみです。保護者の皆様も、時間の許す限り観戦をお願いいたします。

## 目指そう あいさつの達人 ――心のこもったあいさつを!―

あいさつは、社会生活を行う中で、時間や場所を考え使っています。昔から私たちは道行く人には、見知ら ぬ人でも声をかけ、あいさつをしてきました。現在でも企業に就職した1年目の社員教育は、あいさつの練習 から始まります。なぜ、あいさつが大切なのかというと、あいさつは相手とのコミュニケーションを取る上で 欠かすことのできない話し始めの「きっかけ」を作ってくれるものになっているからです。

それでは、どのようにあいさつをすれば、よりよいコミュニケーションのきっかけとなるでしょうか。

矢野中学校でのあいさつのレベルを記しますので、参考にして欲しいと思います。

Oレベル1 → 声をかけられてから、あいさつをする。

○レベル2 → 声をかけられてから、相手の方を見てあいさつをする。

○レベル3 → 自分の方から、はっきりと、あいさつをする。

○レベル4 → 自分の方から、笑顔ではっきりと、あいさつをする。

○レベル5 → 自分の方から立ち止まり、笑顔ではっきりと、あいさつをする。

